

支援の輪を広げ、  
ともに社会を  
変えていくために。

2025年度も、多くの皆様に支えていただき、活動を続けることができました。日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年度は、法人として新たな挑戦への土台を築いた一年でした。障害児通所支援事業では、施設内での支援に加え、幼稚園・保育園、学校、フリースクール、子どもの居場所、行政など地域との連携を広げ、「地域全体で子どもを支える」取り組みを進めてきました。

また、江戸川区における5歳児健康診査事業の運営受託も決まり、新たな一歩を踏み出しています。

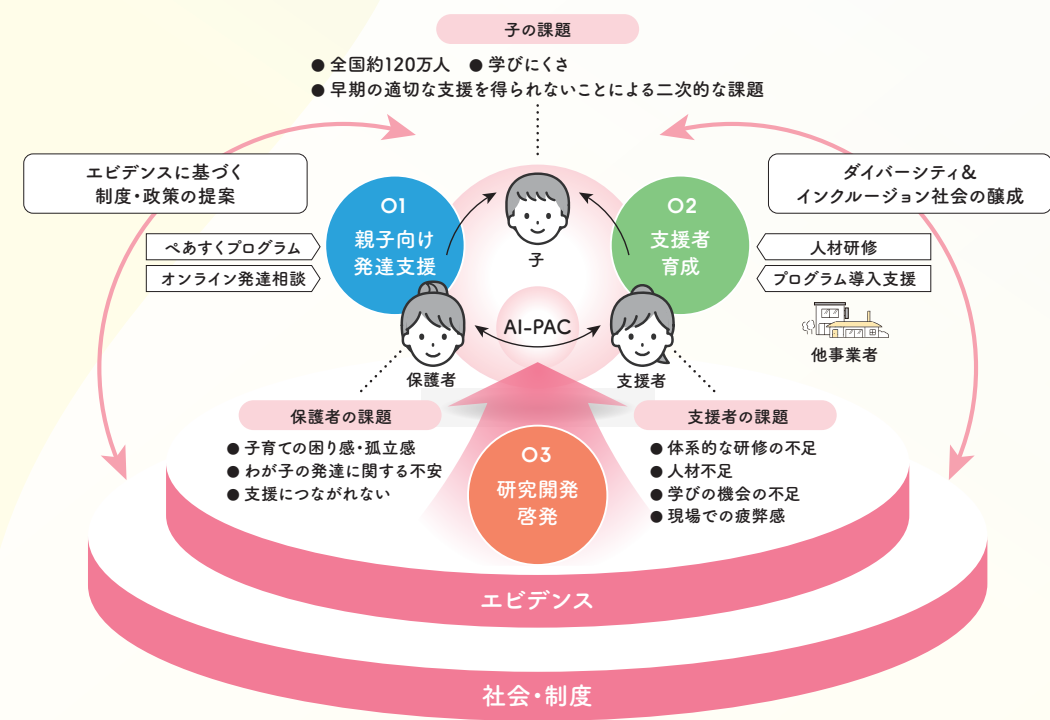
寄付で活動を支えてくださる「なかま」の輪も広がり、制度をより良くするための全国の団体との連携やシンポジウムの開催も、大きな転換点となりました。

このアニュアルレポートをお届けする頃には、2026年度の新たな取り組みもすでに始まっています。これからも、子どもと家族、そして地域の未来のために挑戦を続けてまいります。引き続き、温かいご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



共同代表  
熊 仁美  
心理学博士 公認心理師

共同代表  
竹内 弓乃  
臨床心理士 公認心理師



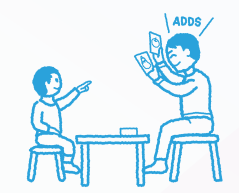
MISSION

発達支援が必要なすべての人が  
自分らしく学び希望をもって生きていける社会をともに実現します。

事業内容

O1  
親子向け発達支援事業

家族が知る、子どもが変わる。



親子で学ぶ発達支援プログラム「べあすく」



オンライン発達相談サービスkikotto（キコット）

～「いつでも・どこにいても・どなたでも」気軽に専門家に相談できる～



発達支援アプリケーション「AI-PAC」（アイバック）

～特許取得。全国にAI-PAC導入事業者が広がっています～



O2  
支援者育成事業

当事者を取り巻く全ての人が  
よき理解者・支援者へ。



初級ABAセラピスト養成

～受講生は教育・福祉分野をはじめ社会の様々な領域で活躍中～



他分野の事業者向け研修

～現場スタッフの「困った！」を支える伴走～



O3  
研究開発・啓発事業

エビデンスに基づく支援があたりまえの社会に。



行政への働きかけと連携



各種シンポジウムや啓発イベント



研究・調査活動

## 1 「ABA発達支援士Basics」認定試験を実施

EDS-NETWORKでは、引き続き支援者同士の交流会を定期的に開催するとともに、今年度は、我が国に少しずつ広がっている応用行動分析学(ABA)に基づく発達支援の専門性と倫理性を担保するため、「ABA発達支援士」資格認定制度を創設しました。NPO法人つみきの会様、株式会社エルチェ様と協働し、第一線でABAの研究を牽引されてきた研究者の先生方にご協力をいただき、第一回「ABA発達支援士Basics」認定試験を実施、150名を超える合格者・認定者を輩出することができました。今後も、継続的な学びと実践、支援者同士の交流を通じて、発達支援の質の向上とネットワークの形成を推進してまいります。



## 2 発達障害支援の質向上を目指す3年事業、2年目の成果と今後の展望

休眠預金活用事業2年目では、全国7つの実行団体とともに、発達支援の「質の向上」を目指した地域ネットワークづくりを推進しました。支援の質を可視化するフィデリティ尺度の開発や実証研究を進めるとともに、その成果を共有するシンポジウムを開催。行政、研究者、実践者、保護者が一堂に会し、子どものウェルビーイングを中心に据えた支援のあり方や、官民連携による地域支援モデルの展望について議論を深めました。3年目は、得られた知見の社会実装に向けた取り組みをさらに進めていきます。



## 3 企業との協働で広がるインクルーシブな社会への歩み

2025年度は営利・非営利の垣根を超えた連携を加速させました。クリアソン新宿様とのインクルーシブ観戦事業や、行政・企業・地域団体・学生と協働した「みらいのパン食い競走」など、多様なセクターと共に特性に応じた環境調整や体験の選択肢を届けてまいりました。福祉の枠を超えて地域や企業と対話を重ね、誰もが過ごしやすい環境を広げる流れは確実に強まっています。今後もマルチセクター連携をより深化させ、全員で支え合うインクルーシブな社会の土台構築に挑み続けます。



### ADDSの歩み

#### はじまりの種

学生時代の活動から、支援の原点が形になり始める

- 2003 学生時代の「お話が苦手な幼稚園児に、遊びの中で言葉を教えるアルバイト」が自閉症の支援をはじめのきっかけに。
- 2006 学生団体「慶應発達障害支援会(KDDS)」設立。大学院にて研究・臨床活動。



#### 根を張る

ADDS設立  
支援・研究・プログラムづくりの基盤を築く

- 2009 ●任意団体「ADDS」の設立  
●「早期療育スタートアッププロジェクト 2009」  
●学生セラピスト部第1期生スタート  
●NEC社会起業塾8期生に選出
- 2011 ●恵比寿指導ルーム開所  
●「早期療育スタートアッププログラム」  
●他事業者へのセラピスト養成・研修提供開始  
●NPO法人化
- 2013 ●新宿指導ルーム開所  
●「児童発達支援事業」スタート  
●はじめて職員が入社

#### 育ちあう

教室展開や実践研究が進み、活動の輪が広がる

- 2014 ●2事業所目「ADDS Kids 1st 获獵」開所
- 2015 ●情報発信サイト～Hütte～イベント開催  
●Hütteカフェ(先輩ママ座談会)  
●謎解き×自閉症体験プログラム「88ふんのI」  
●「べあすく」開始
- 2016 ●「早期療育スタートアッププログラム Ver.2」開始  
●「べあすく」のレギュラー化  
●NHKあさイチ発達障害特集  
●JST/RISTEX「研究開発成果実装支援プログラム」に採択
- 2018 ●3事業所目「ADDS Kids 1st 鎌倉」開所  
●AI-PAC実装公募説明会  
●実装機関が10機関へ

#### 社会へひらく

オンライン化・kikotto・研究採択など、社会との接続が加速

- 2019 ●JST/RISTEX  
「科学技術イノベーション政策のための科学研究開発プログラム」に採択
- 2020 ●江戸川区発達相談・支援センターOPEN(指定管理事業)  
●クラウドファンディング「コロナに負けない。駆込み発達相談プラットフォームを立ち上げたい」達成  
●みてね基金採択
- 2021 ●オンライン発達相談サービスkikottoリリース
- 2022 ●オンライン発達相談kikottoが無学年式教材「すらら」と協働を開始  
●初級ABAセラピスト養成研修スタートアップ版リリース

#### 未来をつくる

行政・企業・地域と連携しながら、社会実装を推進

- 2023 ●休眠預金活用事業資金分配団体となる  
●休眠預金「発達障害支援の(質の向上)を目指す地域ネットワーク構築事業」スタート  
●支援者向けkikotto提供スタート  
●株式会社トラナと「ベアレディングプラス」を共同開発
- 2024 ●能登半島地震の被災地視察及び他団体との連携スタート  
●困窮家庭への支援スタート ●15周年イベント開催  
●マンスリーサポーター募集キャンペーン目標達成
- 2025 ●4月 クローズアップ現代にて江戸川区発達相談支援センターでの取組が放送  
●10月 インクルーシブ・イベント「みらいのパン食い競走」開催  
●2月 江戸川区の5歳児健診事業を受託  
●2月 公開シンポジウム「大作戦会議2026日本の発達支援の未来～官民連携「次の一手」を探る」開催  
●2月 EDS-NETWORK「ABA発達支援士Basics」資格認定事業スタート  
●3月 国立競技場にてセンサリールーム企画・運営(クリアソン新宿「新宿の日」)

### 2025年度活動履歴(抜粋)

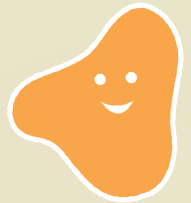
#### 2025年

- 4月 ●【テレビ出演】NHK総合「クローズアップ現代」で「江戸川区発達相談・支援センターの取り組み紹介」  
●【児童発達支援 ADDS kids 1st 鎌倉】医療的ケアが必要なお子様向け親子療育プログラム「べあすく」募集開始  
●【世界自閉症啓発デー/スマイルカット赤松様×ADDS竹内特別オンライン対談】「スマイルカットは「笑顔のボタン」～誰もが明日を楽しみと感じられる社会に向けて、皆でボタンをつなげよう!～」  
●【寄付挑戦プログラムのお知らせ】コングラント株式会社主催のプログラムにアドバイザリー団体として参加  
●【寄稿のお知らせ】共同代表 熊「こころを守る仕事をつくるー心理職の新たなキャリアと働き方の可能性ー」金子書房  
●【表敬訪問/共同代表竹内】こども家庭庁成育局成育環境課
- 5月 ●【ラジオ出演 鎌倉FM】ADDS×OUI inc「発達障害児の眼の健康について～学んでわかる。「見える」が広がる。～」講座について取材  
●【新しい寄付】ADDSの寄付募集ページがYahoo!ネット募金に掲載スタート  
●【共同代表 熊 登壇】一般社団法人 公認心理師の会 2025年度 年次総会・研修会「ライフステージを通じた心理支援」  
●【共同代表 熊 登壇】一般社団法人日本臨床発達心理士会主催「障害児通所支援で働く心理職の役割について」  
●【日本放課後学会にて研究発表】「学童保育における発達に気になる児童への支援実践～学童保育と発達相談の協働の事例とその効果の検討～」
- 6月 ●【無料講座実施】ADDS×OUI inc「発達障害児の眼の健康について～学んでわかる。「見える」が広がる。～」  
●【ADDS YouTubeチャンネル】あそび庁長官 よしお兄さんコラボ動画配信スタート!全3回
- 7月 ●【協働のお知らせ】株式会社伊藤園の寄付型自動販売機設置に係る取り組み  
●【休眠預金活用事業】愛知にて中間評価合宿のご報告<<発達障害支援の「質の向上」を目指す地域ネットワーク構築事業～特性に応じた適切な支援を受けられる機会を、すべての子どもに～>>  
●【共同代表 熊 登壇】RiRus Plus開校記念セミナー「もう一人で悩まないで」～科学的根拠が示す確かな効果～
- 8月 ●【夏休みお子さん向けプログラム参加】しごとてん鎌倉「ユニバーサルデザインって何だろう?ふわふわ雲スライムづくり」  
●【共同代表 竹内登壇オンライン無料講座のお知らせ】わが子の発達と個性に寄り添う心と言葉の育て方～ninaruオンライン教室  
●【共同代表 熊 登壇】日本行動分析学会 第43回年次大会「何かと役立つ! 行動分析学」
- 9月 ●【連携】一般社団法人merry attic  
●【共同代表 竹内 登壇】御殿場市の発達支援研修会にて
- 10月 ●【共同代表 竹内登壇】無料講座<<発達のお話～「個性」「好き」「苦手」を見つけて寄り添う方法～>>大船子育て支援センター  
●【結果報告書】発達障害があるお子様の「保護者の声」を集めるアンケート調査結果公表  
●【イベント開催】学びの多様性トークショー&インクルーシブ・パン食い競走「みらいのパン食い競走」  
●【寄付型自動販売機】2台目設置のお知らせー初のラッピングデザイン!ー  
●【共同代表竹内 登壇】親子向け講座「発達のお話」鎌倉市おふな子育て支援センター
- 11月 ●【共同代表の竹内監修】保育専門誌PriPriバレット最新号12・1月号「ABA(応用行動分析)×ことばかけで行動が変わる!」掲載  
●【カンファレンス参加】認定NPOカンファレンスignite!「社会課題解決をあきらめない」  
●【共同代表竹内 登壇】くもん出版さま社員向け研修「みんなの会議」にて  
●【ADDS独自コンテンツ】自閉症疑似体験ワークショップ～SBC東京医療大学「発達障害と理学療法士「できた!」を支える授業」にて～  
●【実装プロジェクト】愛媛県愛南町児童発達支援センターへの実装プロジェクトが開始
- 12月 ●【ECナビ募金「スマイルプロジェクト」寄付団体先に選出  
●【鎌倉郵便局/企業向け講座】共同代表竹内が登壇「郵便局のちょっとした配慮が街の安心に～発達障害という切り口から～」  
●【展示会コラボ】いるんなカダチ鎌倉×ADDS「見てわかる。書いたら伝わるコミュニケーション」  
●【共同代表 熊登壇】第25回日本認知療法・認知行動療学会のシンポジウム  
●【共同代表 竹内メンター担当】社会起業塾イニシアティブbyETICレビューセッションに参加  
●【共同代表 熊 登壇】横浜市×塩野義製薬共催 障害児通所支援事業者向け研修「実践に活かす家族支援～効果的なサポートとコミュニケーションのために」

#### 2026年

- 1月 ●【学生セラピスト部】卒業生6名による卒業論文発表会  
●江戸川区発達障害支援フォーラムを開催
- 2月 ●【ADDS共同代表熊 登壇】令和7年度徳島県教育委員会「実践研究報告会」～エビデンスに基づく新時代のチーム学校づくり～  
●【ADDS共同代表熊 書評掲載】『精神療法』誌にて「JASPER 実践マニュアルー自閉スペクトラム症児のための早期支援モデル」  
●【共同代表 熊登壇】ソーシャルウェンズデー x 知られざるNPO 第19弾  
●【シンポジウム開催】「大作戦会議2026日本の発達支援の未来～官民連携「次の一手」を探る」  
●EDS-NETWORK「ABA発達支援士Basics」資格認定事業スタート
- 3月 ●クリアソン新宿「新宿の日」国立競技場にてセンサリールーム企画・運営  
●東京都発達障害支援体制整備事業にて江戸川区発達相談支援センターが好事例として紹介  
●株式会社サントリーにて企業向けダイエク体験会を開催

NUMBERS



エビデンスに基づく  
発達支援を提供した親子の数

AI-PAC®やべあすくを提供した実人数と延べ人数です

実人数  
**949**人  
(前年比+111)

延べ人数  
**38,157**人  
(前年比+7929)

江戸川区発達相談・支援センター、ADDS Kids 1st荻窪、ADDS Kids1st鎌倉、全国で質の高い支援に取り組まれている実装先機関(一般社団法人キッズライン、児童発達支援キッズとこらく、児童発達支援・放課後等デイサービスこどもサークル、児童発達支援・放課後等デイサービスごさげんテラス、NPO法人たからじま、徳島県特別支援学校、認定こども園聖愛幼稚園、児童発達支援にじいろデイズ市川新田、NPO法人PakaPaka、ぶりんぐあっぷちば子ども発達センター、社会福祉法人まつど育成会、児童発達支援マルシェ、児童発達支援センターマーブル、放課後等デイサービスミライエ)とともに提供。  
※順不同・敬称略



学びを提供した支援者の数

**6,777**人  
(前年比+3418)

研修・シンポジウム・ワークショップ・セラピスト育成・実習など様々な形で「支援者の学びの場」を提供しました。



相談支援提供延べ人数

**12,707**人  
(前年比+3477)

相談支援を提供した延べ人数です。江戸川区発達相談・支援センター、ADDS Kids 1st鎌倉、オンライン発達相談kikottoにて受け付けた様々な相談に対応しました。



数字で見るADDS

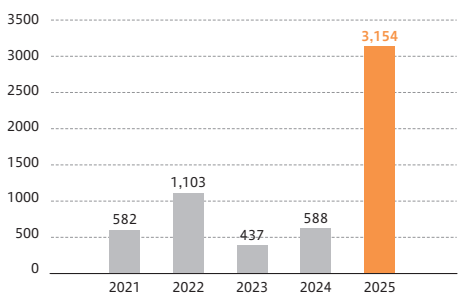
2025年度 財務報告

2025年度の正味財産増減額は、約3,154万円となりました。本年度の経常収益は、指定管理事業収入の増加に加え、障害児通所支援事業や支援者育成事業、AI-PAC、EDS、業務受託事業など、各事業を着実に展開したことにより、約56,374万円となりました。また、本年度は新たに企業パートナーシップの枠組みを整備し、企業の皆様との連携を広げてきました。寄付をはじめとする多様な形で企業の皆様に活動へ参画いただくことで、寄付事業の広がりにもつながっています。企業の皆様が持つ発信力やネットワークとの連携は、私たちだけでは届けることのできない層へ活動を届け、発達支援についてより広く社会に働きかけていくための大切な力となっています。皆様から多くのご支持とご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

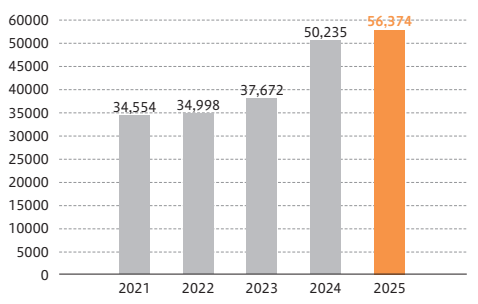
ADDSは事業収入を主な財源としながら、皆様からの寄付金や補助金、助成金等を、新たな取り組みや既存事業の質の向上に活用しています。2025年度も、休眠預金等を活用した地域ネットワーク事業をはじめ、発達支援の質の向上や支援者育成、地域における支援体制づくりなど、ミッションの実現につながる活動を進めてまいりました。また、本年度に得られた業務受託事業の収入については、次年度以降の本事業運営や新たな取り組みに活用し、より持続可能な事業基盤の構築につなげてまいります。

今後も、指定管理事業や障害児通所支援事業の安定的な運営とともに、支援者育成事業等の発展、企業をはじめとする多様な主体との連携、そして法人としてのガバナンスの強化に取り組んでまいります。「発達支援が必要なすべての人が自分らしく学び暮らせる社会」の実現に向け、より広い社会へ働きかけながら、ミッションの達成に向けて一層精進してまいります。引き続き、皆様のご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

● 当期正味財産増減額(税引前)(単位:万円)



● 経常収益の推移(単位:万円)



● 2025年度活動計算書(単位:円)

| 科目          | 金額          |
|-------------|-------------|
| 経常収益        |             |
| 受取寄附金       | 5,498,462   |
| 受取助成金等      | 114,830,862 |
| 事業収益        | 440,468,924 |
| 指定管理事業収入    | 316,909,717 |
| 障害児通所支援活動収入 | 64,934,254  |
| 支援者育成事業収入   | 18,389,738  |
| 収益事業収入      | 11,233,056  |
| EDS事業収入     | 2,158,059   |
| 業務受託事業収入    | 26,844,100  |
| その他の収益      | 2,938,599   |
| 経常収益計       | 563,736,847 |

| 科目           | 金額          |
|--------------|-------------|
| 経常費用         |             |
| 事業費          | 507,340,982 |
| 管理費          | 24,624,638  |
| 経常費用計        | 531,965,620 |
| 経常外収益計       | 0           |
| 経常外費用計       | 229,680     |
| 当期経常外増減額     | ▲ 229,680   |
| 当期経常増減額      | 31,771,227  |
| 税引前当期正味財産増減額 | 31,541,547  |
| 法人税、住民税及び事業税 | 8,080,600   |
| 前期繰越正味財産額    | 89,668,545  |
| 次期繰越正味財産額    | 113,129,492 |

以上、NPO会計基準に従ってご報告いたします。ADDSは今後も財務の健全化と透明性に努めてまいります。

団体概要

|          |                                             |                                                                                                 |
|----------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 正式名称     | 特定非営利活動法人 ADDS                              | 運営事業所                                                                                           |
| 所在地      | 東京都杉並区荻窪 5-16-14 カバラビル5F (ADDS Kids 1st 荻窪) | ● ADDS Kids 1st 鎌倉<br>〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比ガ浜三丁目11番48号<br>由比ガ浜こどもセンター 3F<br>施設概要:児童発達支援事業、相談支援事業  |
| 施設概要     | 児童発達支援事業・主たる事務所                             |                                                                                                 |
| 共同代表(理事) | 熊仁美 竹内 弓乃                                   |                                                                                                 |
| 理事       | 原由子 加藤 愛理                                   |                                                                                                 |
| 監事       | 河野 良雄                                       |                                                                                                 |
| 法人資格取得   | 2011年12月16日                                 | ● 江戸川区発達相談・支援センター(指定管理)<br>〒132-0035 東京都江戸川区平井四丁目1番29号<br>施設概要:児童発達支援センター、<br>相談支援事業、発達障害相談センター |
| 職員数      | 87名(常勤45名・非常勤42名)                           |                                                                                                 |

子どもたちを支える新しい仕組みを築く「なかま」になってください。

## 応援の方法

### 寄付で応援する

(継続・都度)

毎月・毎年の継続的な寄付や、ワンタイム寄付など、みなさまに合った方法で活動を支えていただけます。



### その他の方法で応援する

(チャリボン & Yahoo!ネット募金)

お金を振り込む方法以外にも、身近なものやポイントを使ってADDsの活動を応援していただけます。

#### ● 本やDVDで(チャリボン)

おうちにある読み終えた本やDVDなどを送るだけで、査定額がADDsへの寄付になります。(送料無料)



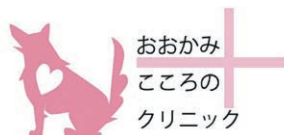
#### ● ポイントで(Yahoo!ネット募金)

Yahoo!ネット募金を通じて、お手持ちのポイント(Tポイント/Vポイント等)を使って1円から手軽に寄付が可能です。クレジットカードでの都度募金にも対応しています。



## 資金支援いただいた企業・団体の皆さま

対象期間: 2025年4月～2026年8月



### 法人サポーター募集の案内

ADDsでは、共に社会インフラを築くパートナー企業様を随時募集しています。



### 寄付で実現したい社会への思い

お一人おひとりのご支援が社会を変える原動力に。ADDsが目指す未来と皆様への願いを詳しくお伝えしています。



公式サイト



Facebook



X



Instagram



Youtube

発達「支援」の、その先へ



Advanced Developmental  
Disorders Support

発達「支援」の、その先へ



Advanced Developmental  
Disorders Support

# ANNUAL REPORT

特定非営利活動法人ADDs

2025年度年次報告書